



最高のパフォーマンス、生産性、スキャン範囲、堅牢な設計

Motorola DS3500-ER シリーズ

近くから遠くまであらゆる距離から 1D および 2D バーコードを瞬時にスキャン

流通センターや製造工場の倉庫、倉庫スタイルの小売店、屋外の材木置き場、および商品供給経路のすべてにおいて共通するのは、さまざまな距離から異なる種類のバーコードをスキャンする必要があることです。コード接続タイプおよびコードレスタイプを取り揃えた DS3500-ER シリーズスキャナにより、ほぼ接触した状態や 30 フィート (9.14 m) 離れた状態からでもバーコードをキャプチャできます。この 1 つのデバイスで、手に持った製品も倉庫内で一番高い棚にある製品もスキャンできます。異なる種類のバーコードをさまざまな距離からキャプチャできるので、複数の種類のデバイスを購入する必要がなく、生産性を向上させ、投資を最小限に抑えることができます。

高速動作

パフォーマンスについては、モトローラをバーコード技術の世界的リーダーにしたほどの優れたスキャン動作を期待できます。何層もの包装の下にあるバーコードでも、読み取り速度に影響することなく簡単に読み取れます。トリガを

引き続けて、アイテムを連続スキャンすることも可能です。DS3500-ER シリーズは、場所の明るさに関係なく、暗闇や明るい日差しの中でもバーコードを読み取れます。また、費用がかかるホストソフトウェアの変更を行わなくても、データをフォーマットして簡単に既存システムに統合できます。

厳しい業務環境に耐えられる設計

モトローラの高堅牢仕様により、DS3500-ER シリーズは作業時に発生するどのような状況にも耐えられます。屋内や屋外で、コンクリート上に落としても、ほこりや油まみれにしても、水を高圧で吹き付けても、また 極端な温度下にさらしても、常に信頼性のある動作が期待できます。

特徴

内蔵 Bluetooth クラス II、バージョン 2.1 の無線オプション

ケーブルのない快適な操作、安全な無線伝送、ケーブル関連の保守が不要

広範なスキャン範囲: あらゆるスキャン範囲に対応し、ほぼ接触した状態から 30 フィート (9.14 m) までキャプチャ可能

1D および 2D バーコードのスキャン: 現在使用されているバーコードおよび今後使用されるバーコードをキャプチャできる柔軟性

高堅牢設計: IP65、6.5 フィート (2m) の高さからコンクリート面に落下、モトローラの回転ドラムで 2,000 回転 (4,000 回の打撃)、2 つの無摺動固定センサー設計

優れた移動体読み取り能力: トリガを引くことに待つ必要がないため、生産性を維持

FIPS 140-2 認証: 機密データを保護し、多数の業界規制に準拠 (コードレスモデルのみ)

全方向スキャン: スキャナとバーコードを合わせる必要がない

優れたデコード機能: 何層もの包装の下にあるバーコードおよび、傷、擦り切れ、または汚れがあるバーコードもキャプチャ

暗闇や明るい日差しの中でスキャン可能: どのような明るさでも生産性を維持

連続スキャンモード: トリガを引き続けると連続スキャンが可能、スキャンごとの静止が不要

高度なデータフォーマット: ホストへ送信前のスキャンデータの高度なフォーマットにより、費用のかかるホストアプリケーションの変更が不要

仕様表

物理的特徴	
寸法	7.34 インチ (H) x 4.82 インチ (W) x 2.93 インチ (D) 18.65 cm (H) x 12.25 cm (W) x 7.43 cm (D)
重量	DS3508-ER (ケーブルを含まない): 12.8 オンス (363 グラム) DS3578-ER: 13.79 オンス (391 グラム)
バッテリー	DS3578 のみ: 2200 mAh リチウムイオン電池 (DS3508 ではバッテリーが不要)
バッテリー充電時間	4.5 時間でフル充電 (100%)
カラー	トワイライトブラック、イエロー
性能特性	
光源	照準パターン: 650nm 可視レーザーダイオード 照明: 630nm LED
回転/ピッチ/偏揺れ	360°、±60°、±60°
移動体読み取り能力	100% 13 mil UPC の場合最大 60 インチ/秒 (1.52m/秒)、 耐移動性は、コードタイプ、スキャン距離、 および印字品質によって異なります。
ユーザー環境	
動作温度	-4° F ~ 122° F (-20° C ~ 50° C)
保管温度	-40° F ~ 140° F (-40° C ~ 60° C)
湿度	5% ~ 95% の相対湿度、結露がないこと
シーリング加工	IP65 仕様に準拠したシーリング
耐落下衝撃仕様	6.5 フィート (2m) の高さからコンクリート面に複数回落下後、 動作可能
クレードル挿入回数	DS3578 のみ: 250,000 回以上挿入 (DS3508 には適用されない)
耐周辺光	直射日光 - 8,000 ft. カンデラ (86,000 LUX)、白熱灯、蛍光灯、 水銀灯、ナトリウム灯 - 150 ft. カンデラ (1,600 LUX)、通常の 室内照明、工場照明、および直射日光下でスキャン可能
シンボル体系のデコード機能	
1D コード	UPC/EAN (UPCA/UPCE/UPCE1/EAN-8/EAN-13/ JAN-8/JAN-13 と 補足コード、ISBN (Bookland)、ISSN、Coupon Code)、Code 39 (Standard、Full ASCII、Trioptic)、Code 128 (Standard、Full ASCII、 UCC/EAN-128、ISBT-128 Concatenated)、Code 93、Codabar/ NW7、Code 11 (Standard、Matrix 2 of 5)、MSI Plessey、I 2 of 5 (Interleaved 2 of 5/ITF、Discrete 2 of 5、IATA、Chinese 2 of 5)、 GS1 DataBar (Omni-directional、Truncated、Stacked、Stacked Omni-directional、Limited、Expanded、Expanded Stacked、 Inverse)、Base 32 (Italian Pharmacode)
PDF417 (および亜種)	PDF417 (Standard、Macro)、microPDF417 (Standard、Macro)、 Composite Codes (CC-A、CC-B、CC-C)
2D コード	TLC-39、Aztec (Standard、Inverse)、MaxiCode、DataMatrix/ECC 200 (Standard、Inverse)、QR Code (Standard、Inverse、Micro)

DS3500-ER シリーズデコード範囲	スキャンエンジンの 保証動作範囲	
	近距離	長距離
Code 39 - 7.5 mil	8.5 インチ (21.6 cm)	34 インチ (86.4 cm)
Code 39 - 10 mil	8 インチ (20.3 cm)	42 インチ (106.7 cm)
Code 39 - 20 mil	*	88 インチ (223.5 cm)
Code 39 - 55 mil	*	205 インチ (520.7 cm)
Code 39 - 100 mil	*	335 インチ (851.0 cm)

*バーコードの長さにより異なります。

製品番号: SS-DS3500-ER、01/12 に米国にて印刷。モトローラ、MOTO、モトローラソリューションズ、モトローラ
のロゴマークは、Motorola Trademark Holdings, LLC の商標または登録商標であり許可を得て使用しています。
その他の商標の所有権は該当する各所有者に帰属します。©2012 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved.



モトローラ・ソリューションズ株式会社 <http://www.motorolasolutions.com/JP>

〒106-0032 東京都港区六本木一丁目8番7号 アーク八木ヒルズ
TEL. (03) 6365-7000 FAX. (03) 3582-5673

郵便コード	U.S. Postnet、U.S. Planet、U.K. Postal、Japan Postal、Australian Postal、Dutch Postal、4 State Postal	
UID サポート	UID 構文解析のサポート - アプリケーションの要件に基づいて、 UID フィールドを読み込み、分類できます。	
クレードル ¹	STB 3508 および FLB 3508	STB 3578 および FLB 3578
電源要件	4.75-14 VDC	
標準消費電力:		
非充電時	35 mA @5V 45 mA @9V	105 mA @5V 110 mA @9V
急速充電時 ²	915 mA @5V 660 mA @9V	915 mA @5V 660 mA @9V
低速充電時 ³	480 mA @5V 345 mA @9V	480 mA @5V 345 mA @9V
無線仕様		
無線の種類	Bluetooth クラス II バージョン 2.1、シリアルポートおよび HID プロファイル	
周波数	2.402 ~ 2.480 GHz 適応型周波数ホッピング、 802.11 ワイヤレスネットワークと共存	
データ速度	720 Kbps	
無線範囲	無線範囲: 屋外の直接直線距離で最大 300 フィート (90m)、 通常の屋内コードレス範囲は 100 フィート (30m)、ただし、 範囲は環境によって異なります。	
インタフェース		
サポートしている インタフェース	USB、RS-232、RS-485 (IBM 46xx プロトコル)、Keyboard Wedge	
静電 放電 (ESD):	+/- 15kV の空中放電および +/-8kV の接触放電	
規制		
電気安全	UL60950-1、CSA C22.2 No. 60950-1、EN 60950-1 / IEC 60950-1	
レーザー安全	EN 60825-1、IEC 60825-1、21CFR1040.10、CDRH Class II、IEC Class 2	
EMI/RFI	FCC Part 15 Class B、ICES-003 Class B、EN 55022、EN 55024、 AS/NZS 4268: 2008、Japan VCCI	
環境	RoHS Directive 2002/95/EEC に準拠	
オプション		
アクセサリ	ホルスター、ツールバランサーブリー、標準クレードル (充電のみ、無線/充電)、フォークリフトクレードル (充電のみ、 無線/充電)	
保証		
Motorola DS3500-ER シリーズは、変更を行わず、通常の適切な条件下で運用している 場合、出荷日から 3 年間 (36 カ月) 製造および材質上の欠陥が発生しないことが保証されます。		
推奨サービス		
サービスフロムスタートの Advance Exchange サポート		

注意

- STB/FLB3508 および STB/FLB3578 のクレードルは、DS3578 で使用します
(DS3508 はクレードルを使用せず、ホストに繋がられています)。また、
STB/FLB3508 は充電専用のクレードルで、通信機能は装備されていません。
- 外部電源が必要です。
- 外部電源が使用されていない場合、クレードルは初期設定の低速充電に
なります。